



# 吉美小だより

綾部市立吉美小学校  
令和6年7月19日号

「人を大切にする」子ども・教職員のいる学校

<学校教育目標> 自立と貢献 ~夢をもち 仲間とともに 未来を切り拓く 子どもの育成~  
<教育スローガン> 「笑顔・元気・夢いっぱい そして 思い合い」

## 明日から夏休み

### 保護者・地域の皆様の「笑顔」が「エネルギー」になります

本日、令和6年度1学期の終業式を迎えました。

保護者、地域の皆様には、この間、本校の教育にご理解・ご協力をいただき、そして温かく見守っていただき本当にありがとうございました。また、毎朝、子どもたちの安全確保のために「きみロール隊」として活動していただき、ありがとうございました。様々なことがあった一学期ではありますが、今日の終業式では、子どもたちに1学期の始業式で話したこと（下の2点）について、自分自身の中でどのくらいの変化があったかを振り返りました。

- ①「人を大切にする」ことができたか。・・・「思い合い」や「想像力」を働かせよう。
- ②賢くなって下校することができたか。・・・できることを増やして下校しよう。

こんな場面を見ました。

登下校中、こけてしまって怪我をした子を高学年の子たちが学校に連れて来てくれたり、歩くのが遅い低学年の子に寄り添いながら歩いてくれたり… そんな場面を何度となく見ました。いつも「ありがとう。助かったわ。」と言います。すると、毎回、いっさい不平を言わずに「はい。」と笑顔で応えてくれます。低学年の子たちを大切にする高学年の姿がとてもうれしいです。

ある学年の算数の授業を見ました。ある子が、グループで交流する時、目を輝かせて自分の考えを話し、友だちの意見に興味深く耳を傾け、「もっとないんやろか。方法が…」とつぶやいていました。学習課題に向き合い、自分の考えを持つことができたことで、「みんなの意見も聞きたい」「さらによい方法はないだろうか」ということにつながったのだと思います。きっとこの子は賢くなって、また満足感をもって下校するだろうなあと感じた瞬間でもありました。

さて、明日からの夏休みは、家庭や地域で過ごすことになります。お子さんと顔を合わせる時間も多くなると思います。是非、その時間を大切にしてください。笑顔で話を聞いてあげてください。声をかけてやってください。保護者・家族・地域の皆様の「笑顔」が、子どもの「エネルギー」や「心の安定」につながります。夏休みが、子どもたちにとって心や体の「エネルギー」を蓄えたり、ふだんはできない様々な経験を積んだりする40日間になることを願っています。8月29日の始業式に、元気な姿で登校してくれることを待っています。

吉美小学校 校長 塩尻 竹弘  
教職員一同



### 明日は「吉美小 元気まつり」です！

明日は「吉美小 元気まつり」の日です。きみっこ応援団の皆様が主体となり、本校で開催されます。昨年度は「吉美小創立150周年記念事業」の関係で開催されませんでした。今年度は2年ぶり、17回目の開催となります。

この「元気まつり」は、きみっこ応援団が結成された平成17年に、  
①吉美小の子どもたちにかかわる人たちが一堂に会し、ふれあいを通して互いの交流を深める。

②きみっこ応援団の活動の一端の紹介や体験を通して、活動への理解を深めるとともに、互いに協力・協働していこうとする絆を深める。

③地域の人たちとの協力・協働によって、子どもたちが支えられていることについて、保護者の理解を深める機会とする。

ことをねらいとして、始められたものです。今年の元気まつりも様々な体験ができます。夏休みの初日、是非ご家族でご参加ください。